

## 2021年 学術委員会企画シンポジウムと 第9回学術研究優秀賞

第36回日本脊髄外科学会での学術委員会企画シンポジウムは、学会長 寶子丸 稔 先生の下で開催されます。これまでと同様に、基礎研究に関する教育講演と、公募演題によるシンポジウムの2部形式で行います。本シンポジウムは、脊椎・脊髄の基礎研究の普及と推進を目的としています。

学術委員会企画シンポジウムの演題は、応募演題から選出した基礎研究の発表となります。シンポジウム演題の募集は、純粋な基礎研究にかぎらず、画像解析による病態解明、病理組織の形態分析、脊椎・脊髄・末梢神経の微小解剖、臨床神経生理検査による機能解析など、臨床症例に関連した研究を含めて募集いたします。基礎研究では、すでに当学会で発表されたテーマでも、新たな知見が得られた場合には、その後 **up-date** としての発表でもかまいません。応募いただいた基礎演題は、学術委員会によって抄録を厳正に審査し、シンポジウム演題を数題決定いたします。選出された演題は、シンポジウム当日の発表を学術委員中心の審査員でさらに審査を行って最優秀の発表1題を決定し、第9回学術研究優秀賞として、副賞(10万円)とともに表彰いたします。なお、原則として過去に学術研究優秀賞を受賞した先生は受賞の対象外となります。

会員の皆様、こぞって応募をよろしく願いいたします。

日本脊髄外科学会 学術委員会  
委員長 水野 正喜